

地域別懇談会 プログラム

第1回 地域別懇談会 9月11日（日）10時～

- 1 地域の現状の説明
(1) 位置と地勢
(2) 人口と世帯ほか

- 2 地域活動の整理
地域で行われている活動を整理する

- 3 地域の課題
地域の課題を出す
※ 地域概要書の「3 市民意識調査」のデータを参考にする

- 4 課題に対する今後の取組方向（解決方策）
課題を解決するための具体的な方策を検討する

第2回 地域別懇談会 9月17日（土）10時～

- 5 資源の発掘
自慢できる資源、次の世代に引き継いでいきたいモノ・コトを考える

- 6 資源の活用方法
資源を活かした取組や、今はないが今後つくっていききたいことなどを考える

- 7 将来ありたい地域の姿
2～6の内容を踏まえて、「地域のありたい姿」を考える

第3回 地域別懇談会 10月16日（日）15時～

- 8 具体的な取組みの掘り下げ
7で考えた「地域のありたい姿」を実現するために、どんなことをしていきたいかを考える

- 9 地域のキャッチフレーズ
各班でまとめた「地域のありたい姿」（複数）をもとに、班ごとに「地域のキャッチフレーズ」をまとめる

以下、次年度以降

- 第3回懇談会でまとめた「地域のキャッチフレーズ」（3班分）を1つのキャッチフレーズへ集約する。
- 地域へ地域別構想案を示し、内容について地域と合意形成を図る。

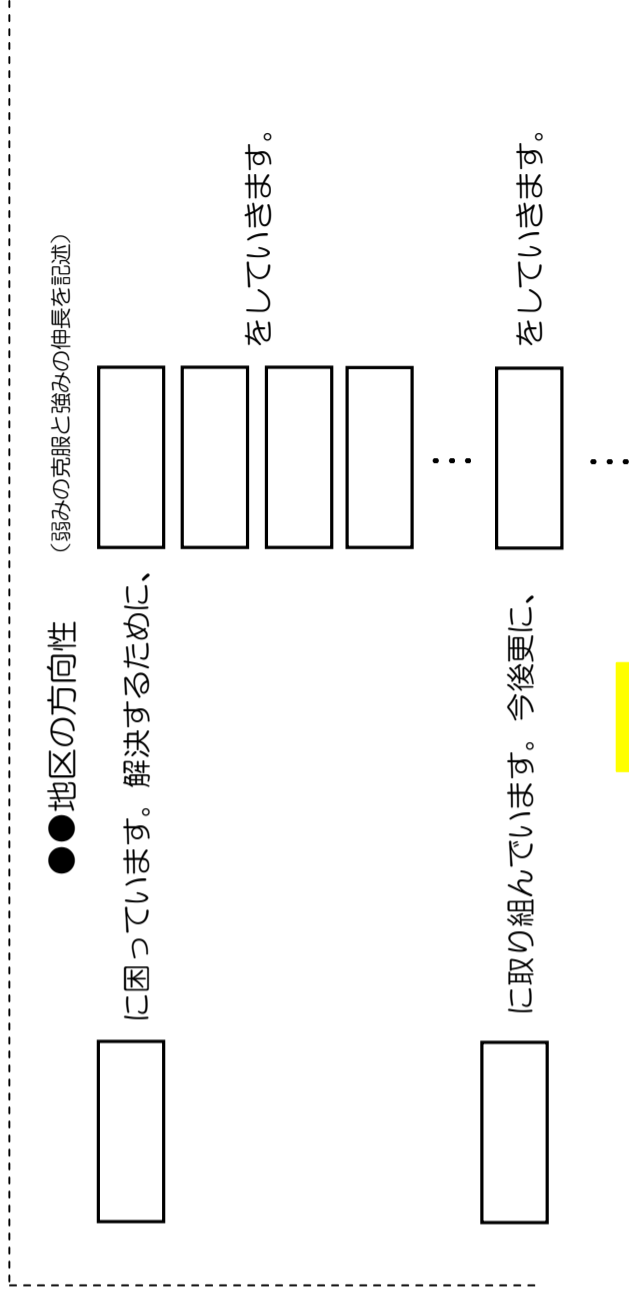
《地域別構想のイメージ（骨子案）》

- ① 地域のキャッチフレーズ
(例) 伝統が息づき、交流と活力のある●●地区

- ② 地域の現状
(1) 位置と地勢
(2) 人口と世帯

- ③ 地域力
地域の活動や地域の資源など

- ④ 地域の困ったこと（課題）と地域ができること（解決方策）
【イメージ】



- ⑤ 地域のありたい姿

懇談会のルール

- ① 人の話を聞くときは ふむふむと
- ② ナンバーワンより オンリーワン
- ③ 紙に書くときは ペンを使って大きな文字で

地域概要書：緑台・陽明小地域

1 地域の基本的な状況

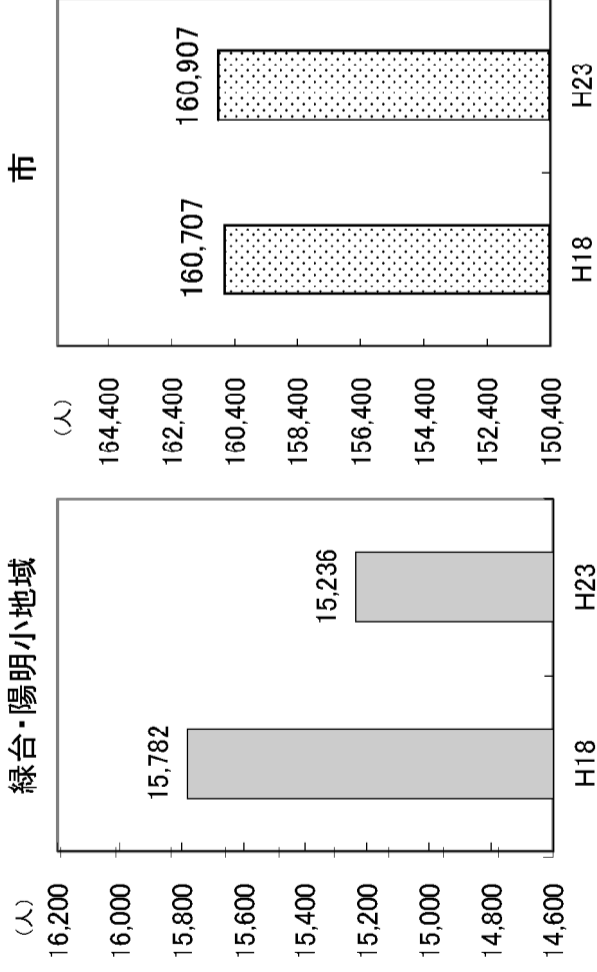
位置

市の中央部に位置しています。



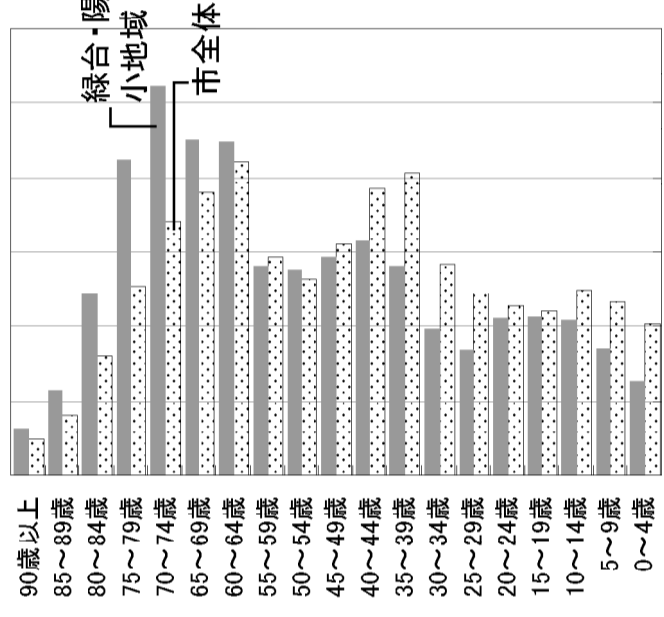
人口の変化

5年間で、3.5%減少しました。一方で市全体では、0.1%増加しています。



年齢別人口構成

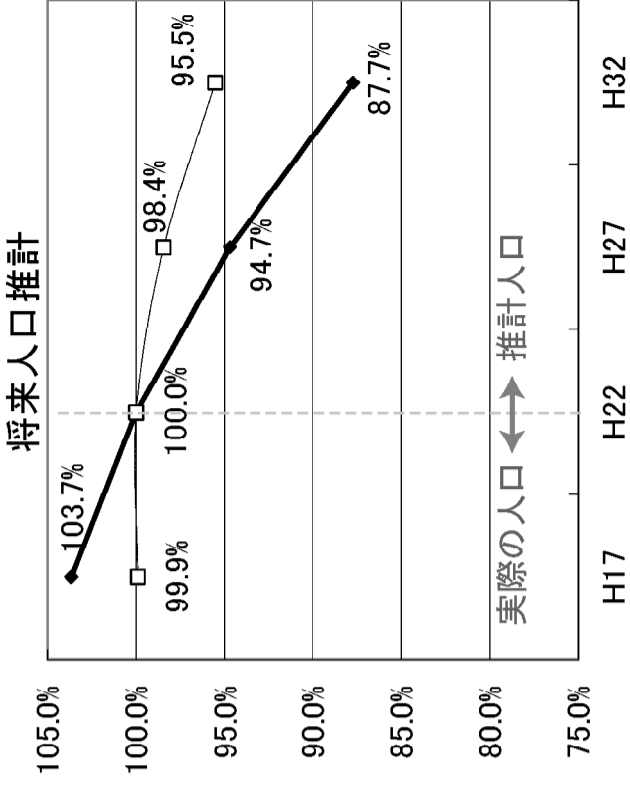
人口を年齢別にみると、70～74歳が最も多く、続いて65～69歳、60～64歳が多くなっています。



※人口全体を分母とする割合で表示 (H23住民基本台帳)

地域の将来人口推計

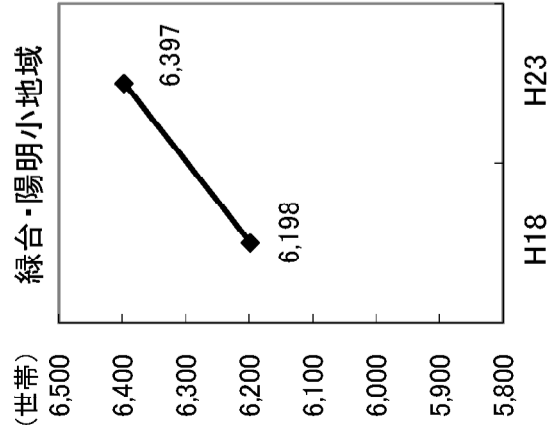
地域の将来人口は、10年後には1,900人程度（約12%）少なくなる見通しとなっています。



※社会移動趨勢型 (住民基本台帳ベース)

世帯数の変化

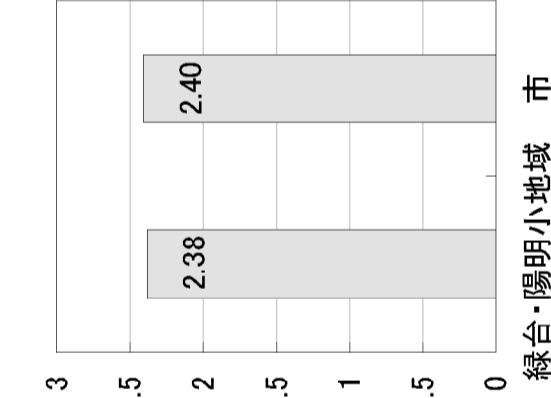
世帯数は、5年間で3%増加しています。市全体では約6%増加しました。



(住民基本台帳)

平均世帯人員

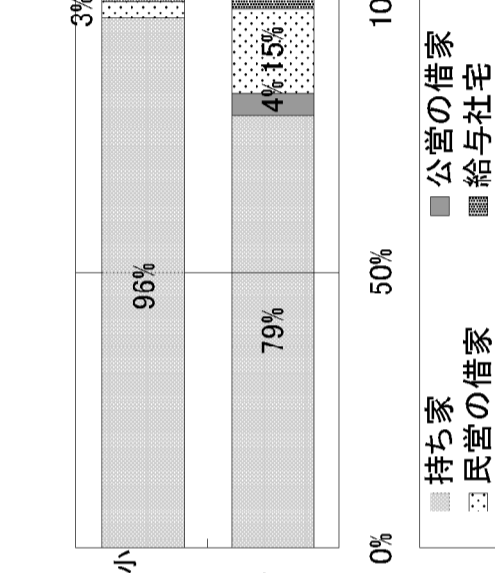
世帯あたりの人口は、2.38人となっています。



(H23住民基本台帳)

住宅の所有

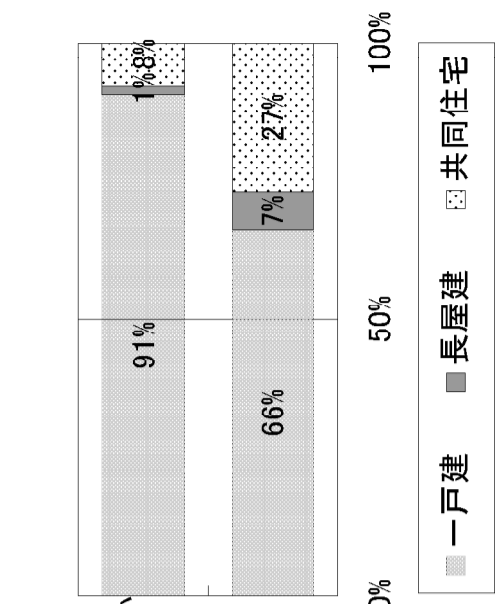
市平均よりも、持ち家等の割合が大きくなっています。



(H17国勢調査)

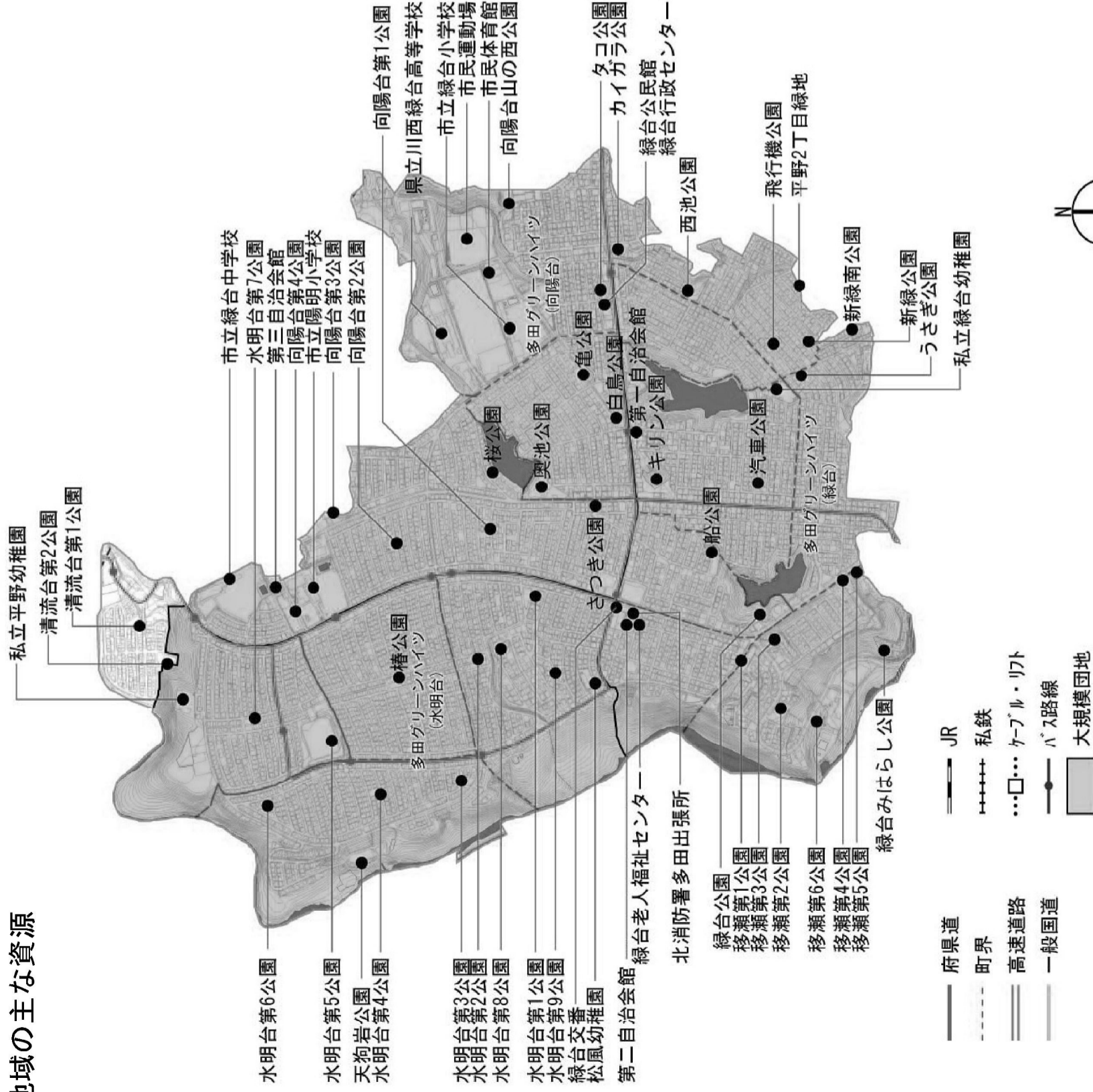
住宅の建て方

市平均よりも、一戸建の割合が大きくなっています。



(H17国勢調査)

地域の主な資源



- ・猪名川が地域の西側を流れています。
- ・能勢電鉄平野駅が地域の東側にあります。
- ・多田グリーンハイイツとして昭和40年から、230ha、6,000世帯を超える規模で開発されました。
- ・県立川西緑台高等学校、市立緑台中学校、3つの幼稚園などの教育施設があります。また、老人福祉センターなどの福祉施設があります。
- ・第一自治会館、第二自治会館、第三自治会館があります。
- ・公園、緑地が多数あります。
- ・体育祭やサマーカーニバル、ソフトボール大会などの行事が実施されています。
- ・安全パトロールや歳末夜間パトロールなどの、安全対策の活動が行われています。

主な地域活動

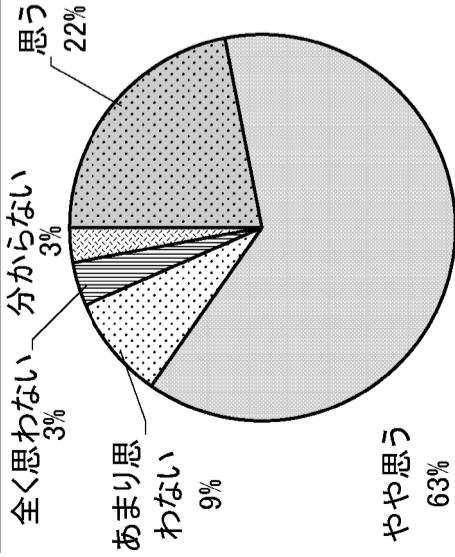
月	活動名	場所
5	体育祭	
7	サマーカーニバル プール開放	
10	ソフトボール大会 自主防災総合訓練	
11	グリーンフェスタ ファミリーハイキング	うぐいす池公園
12	世代交流歳末福祉もちつき大会	緑台小学校
2	ウォークラリー びいぷるひろば	グリーンハイイツ 小学校・自治会館など
	安全パトロール	
	歳末夜間パトロール	
	地区コミュニティ連絡協議会を開催	

地域愛着

「愛着を持っていると思う」「やや愛着を持っていると思う」と答えた地域住民は、85%となっています。
 地域に住む中学生は、川西市が「好き」「まあまあ好き」の回答は、82%となりました。

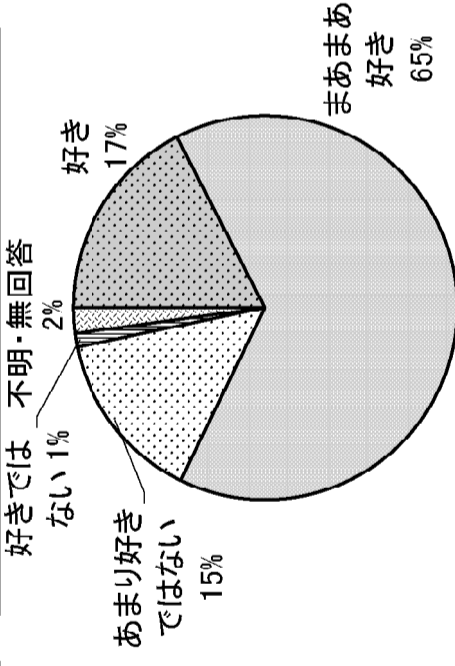
地域住民(N=139)

自分の住んでいる地域に愛着を持っていると思いますか。



地域の中学生(N=91)

あなたは、川西市が好きですか。

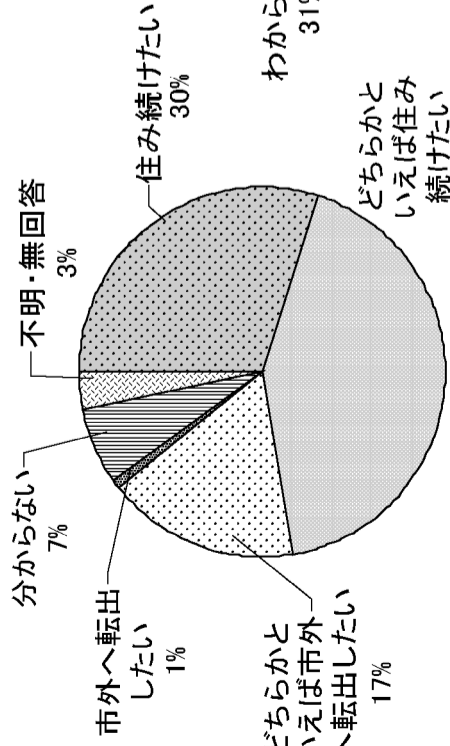


定住意向

「住み続けたい」「どちらかといえれば住み続けたい」と答えた地域住民は、72%となっています。
 一方で、中学生では、34%となりました。

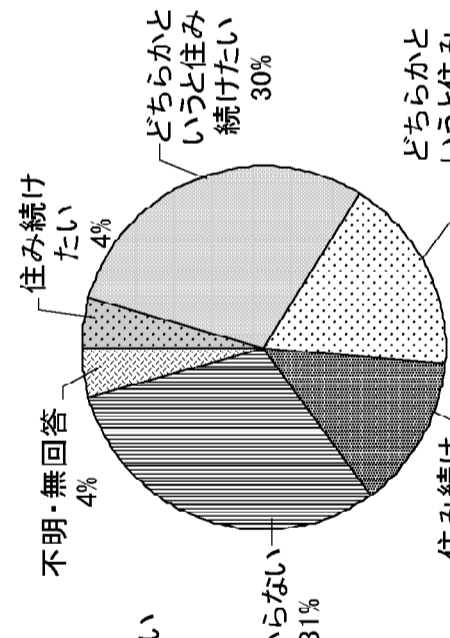
地域住民(N=139)

これからも川西市に住み続けたいと思いますか。



地域の中学生(N=91)

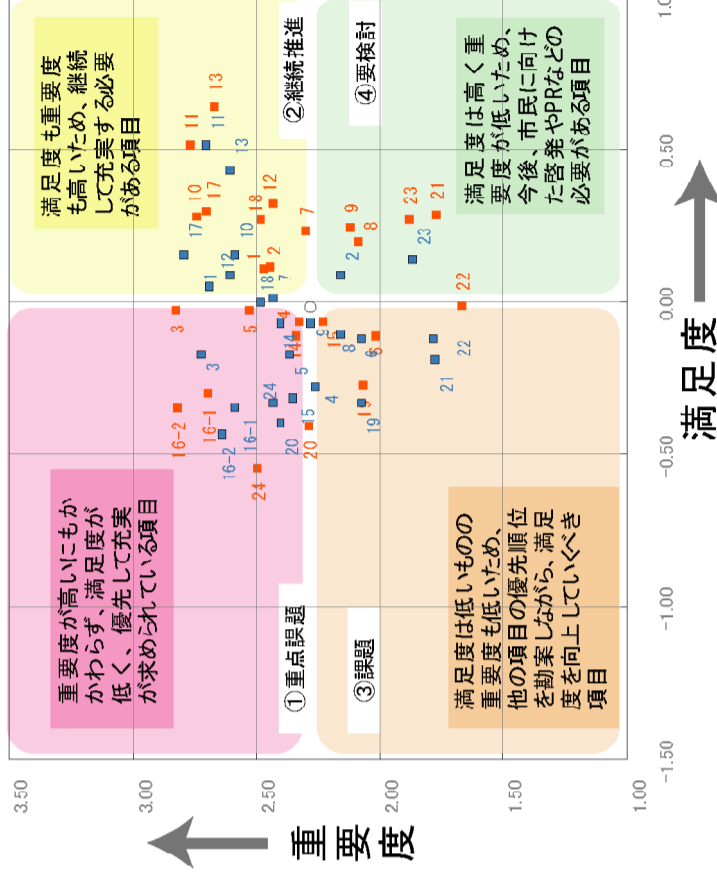
大人になっても川西市に住み続けたいですか。



※緑台小学校区・陽明小学校区を合算し集計

暮らしの中の課題と重要度

緑台小地域、陽明小地域ともに、重要な課題として、「高齢者の支援」「公共交通の利便性向上」「交通施設の整備」が挙げられています。



青 緑台小学校区
赤 陽明小学校区

緑台小学校区

①重点課題	3.高齢者の支援 5.子育て支援 14.都市計画の推進 15.市街地整備 16-1.交通施設の整備 16-2.公共交通の利便性向上 20.労働環境の向上 24.効率的な行政の運営	②継続推進	1.健康づくりの支援 7.学校教育環境の整備 10.環境の保全 11.省資源・リサイクル 12.公園・みどりの整備 13.上水道の安定供給 17.防災力の向上 18.生活安全の推進
③課題	4.障がい者の支援 6.低所得者福祉 8.青少年の育成 9.生涯学習・文化の振興 19.産業の振興 21.観光の振興 22.共感・共生のまちづくり	④要検討	2.地域福祉の推進 23.参画と協働のまちづくりの推進

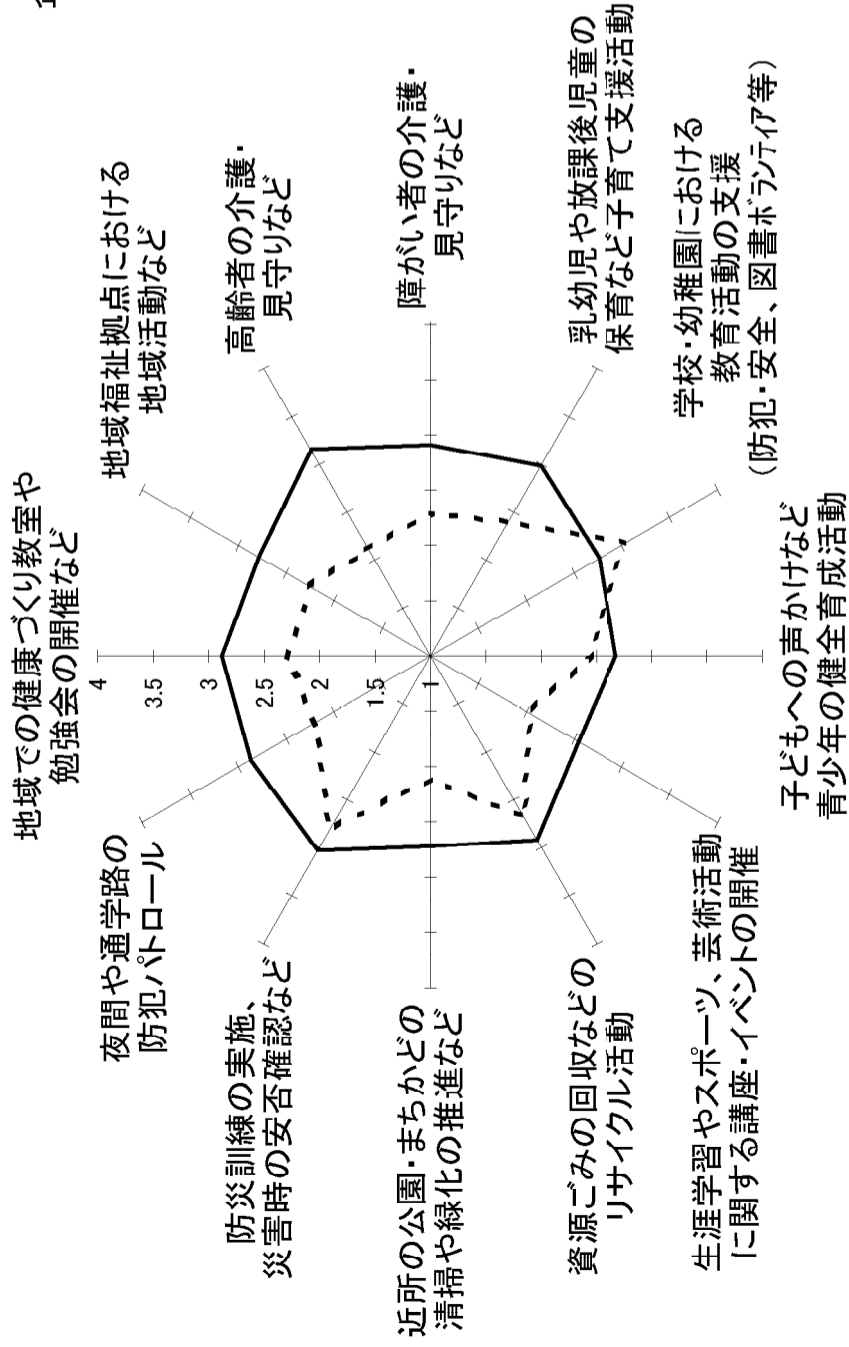
陽明小学校区

①重点課題	3.高齢者の支援 4.障がい者の支援 5.子育て支援 14.都市計画の推進 16-1.交通施設の整備 16-2.公共交通の利便性向上 20.労働環境の向上 24.効率的な行政の運営	②継続推進	1.健康づくりの支援 2.地域福祉の推進 7.学校教育環境の整備 10.環境の保全 11.省資源・リサイクル 12.公園・みどりの整備 13.上水道の安定供給 17.防災力の向上 18.生活安全の推進
③課題	6.低所得者福祉 15.市街地整備 19.産業の振興	④要検討	8.青少年の育成 9.生涯学習・文化の振興 21.観光の振興 22.共感・共生のまちづくり 23.参画と協働のまちづくりの推進

※アンケートの集計地域ごとに表示

取組みの重要度と、市民の意欲

重要度が特に高いのは、「高齢者の介護・見守り」や「乳幼児や放課後児童の保育など子育て支援活動」、「防災訓練の実施、災害時の安否確認など」です。
 地域で担うべきと考えられているのは、「学校・幼稚園における教育活動の支援」「防災訓練の実施、災害時の安否確認など」「資源ごみの回収などのリサイクル活動」となっています。

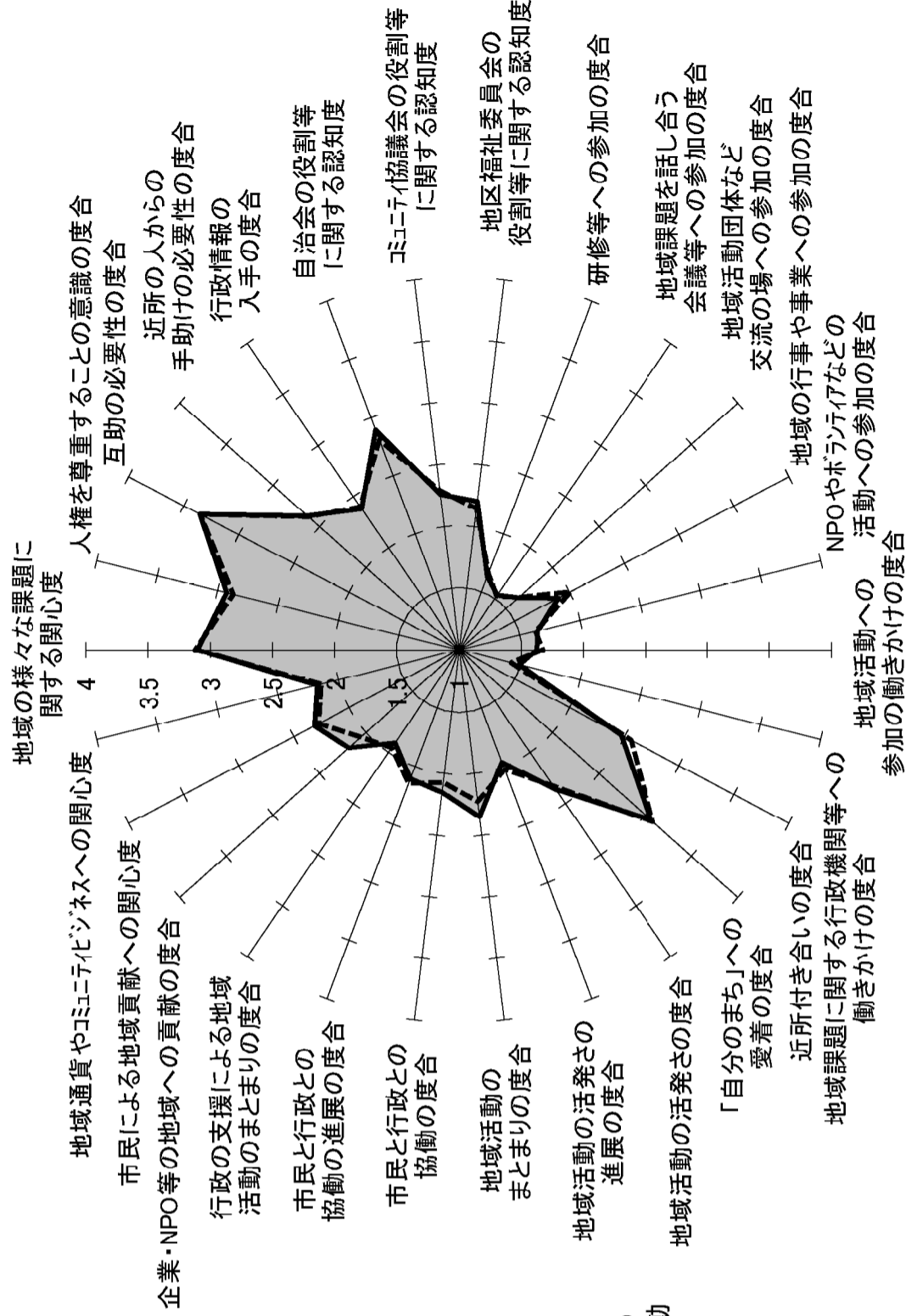


□ 取組みの重要度 (大きい方が重要度が高い)
 ■ 地域が担うべき取組み (大きい方が「市民が担うべき」、小さい方が「市が担うべき」)

※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値

地域の力

特に数値が高いのは、「互助の必要性の度合い」、「地域の様々な課題に関する関心度」、「自分のまちへの愛着の度合い」です。



□ 地域
 ■ 市

※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値